

きじょう おしほん
机上の推本

ティーンズコーナー担当のちょっとオススメ 2019 夏

「101人の画家」

著者/早坂 優子
出版者/視覚デザイン研究所
請求記号/Y720-ハ

画家ってけっこうぶっ飛んでます。ゴッホ、ミケランジェロをはじめ、101人の画家をストーリーマンガで紹介。この本を読んでから、絵を見るのが楽しい。

「西の魔女が死んだ」

著者/梨木 香歩
出版者/新潮社
請求記号/YB913.6-ナ

「わたしには居場所がない」と中学に上がり、登校拒否をするようになった「まい」。「魔女」と呼ばれるおばあちゃんの家でひと夏を過ごし、魔女になるため修業をする。

「ホタルの光は、なぜだらけ」

著者/大場 裕一
出版者/くもん出版
請求記号/Y468-オ

光る生物はホタルだけじゃない！イカやカタツムリ、キノコまで、なぜ、どうして光るように進化を遂げたのか。光る仕組み、役割について考えてみたくなる一冊。

「本当は怖い日本のことわざ」

監修/出口 汪
出版者/宝島社
請求記号/Y814-ホ

『白羽の矢が立つ』という言葉があります。さて、これはめでたいこと？不幸なこと？ことわざの語源を知ると、そこには少しゾッと成り立ちがあるかもしれません。

「マサイのルカがスマホで井戸を掘る話」

著者/ルカ・サンテ、GO 羽鳥
出版者/学研プラス
請求記号/Y382-サ

(物理)ではなく。マサイ族男性が「マサイ族のリアルな生活事情」をスマホで執筆・記事にし、その原稿料で井戸を掘ろうとした話。良い意味で本を読んでもる気がしません。

「クトゥルーの呼び声」

著者/H.P.ラヴクラフト 訳者/森瀬 繚
出版者/星海社
請求記号/Y933-ラ

暑い夜にホラー小説を。海難事故から生き延びたの男が遺した手記。死の間際に彼は名状しがたき魚人の祭事を書き記すが……あぁ助けてくれ神よ、奴の手が！窓に！窓に！

「SS イラストメイキングブック
コピックがうまくなる！」

著者/昭野 スズカ
出版者/復刊ドットコム
請求記号/Y726-シ

高発色で色々な表現ができる画材、コピック。最近はデジタルで絵を描く機会も多くなりましたが、アナログもまたいいですね。肌の塗り方なども詳しく載っていますよ。

「ぽっぽこうくう」

著者/もとやす けいじ
出版者/佼成出版社
請求記号/E-モ

かわいい絵で描かれるくものすくこう発ぽっぽこうくうのハトの飛行機の物語。おひるねで仕事を休める緩い社会が欲しいあなたにおすすめ。絵がかわいい(二度目)。

「さよならクリームソーダ」

著者/額賀 滯
出版者/文藝春秋
請求記号/913.6-ヌ

元々、イラストレーターげみさんの美しい装画に釣られて、読んでみた1冊です。同じアパートに住む美大生たちの青春小説。“美大生”というワードにときめいた方も、ぜひ。

「女子中学生の科学」

サイエンス
著者/清 邦彦
出版者/静岡新聞社
請求記号/Y 404-セ

[問題]マンモスはなぜ滅びたか。
[回答]さすがのマンモスも寒さで凍え死んだ。ふっと笑ってしまう中学生たちの回答や自由研究に、ページをめくる手が止まりません。

「方丈記」

著者/鴨 長明 編者/武田 友宏
出版者/角川学芸出版
請求記号/YB914.4-カ

『行く河の流れは〜』で有名な古典の読みやすい現代語訳付。中世の悲しみを知った知識人のツイッターだと思うと当時の世相を窺えます。無常を感じるあなたにおすすめ。

「クルマのメカニズム大全」

著者/青山 元男
出版者/ナツメ社
請求記号/537.1-ア

クルマに使われる基礎から最新の技術までその仕組みと共に解説した本。カラー図解付きで文章は読みやすく、車ってなぜ動くの？あなたに自信をもっておすすめ。